

経 済 統 計 学 会
第 55 回 (2011 年度)
全 国 研 究 大 会 プ ロ グ ラ ム

期間 : 2011 年 9 月 14 日(水)～ 9 月 15 日(木)
会場 : 中央大学経済学部 (多摩キャンパス 7 号館 1 階)

日程

研究大会	9 月 14 日 (水)	9:30～17:00
	9 月 15 日 (木)	9:30～15:40
会員総会	9 月 14 日 (水)	13:20～14:20
懇親会	9 月 14 日 (水)	17:30～19:30
理事会	9 月 13 日 (火)	15:00～17:00

経済統計学会関東支部
2011 年度全国研究大会実行委員会

〒192-0393 八王子市東中野 742-1

中央大学経済学部 坂田幸繁研究室

電話 : 042-674-3421(研究室)

/ 042-674-3320(経済学部事務室)

FAX : 042-674-3425(経済学部研究室受付)

Email : ysakata@tamacc.chuo-u.ac.jp

9月14日(水) 午前の部

8:30 受付開始
9:25 開会

9:30~12:00 企画セッションA

企業統計の現状と展望 **会場：経済学部 7101 号教室**

コーディネーター：御園謙吉（阪南大学），池田伸（立命館大学），田中力（立命館大学）
座長：長澤克重（立命館大学）

1. 芦谷恒憲（兵庫県企画県民部）
……………経済センサス等の企業統計の地域経済分析への利用と課題
 2. 田中 力（立命館大学）……………「土地基本調査・法人土地統計」による企業の土地所有と利用
 3. 御園謙吉（阪南大学）……………法人企業景気予測調査・オーダーメイド集計の利用可能性
 4. 池田 伸（立命館大学）……………経営統計論の誕生：もう一つの蜷川統計理論
- 予定討論者：藤江昌嗣（明治大学）

10:00~12:00 企画セッションB-1

統計調査の現代的課題 1 **会場：経済学部 7103 号教室**

コーディネーター：浜砂敬郎（九州支部）
座長：木村和範（北海学園大学）

1. 坂元慶行（関東支部）……………社会調査の現状と課題
 2. 井出 満（関東支部）……………国勢調査の現状と課題（その1）
 3. [特別報告] 小幡裕子（東京都総務局統計部）
……………国勢調査の現状と課題（その2）－東京都の実施状況から－
- 予定討論者：山田 茂（国士館大学）

12:00~13:20 昼休み

9月14日(水) 午後の部

13:20~14:20 会員総会（会場：経済学部 7101 号教室）

14:30~17:00 企画セッションC

国民経済計算体系の諸課題 -2008SNA への移行をめぐって **会場：経済学部 7101 号教室**

コーディネーター：櫻本 健（立教大学）
座長：小川雅弘（大阪経済大学）

1. 櫻本 健（立教大学）……………2008SNA に関する国際情勢の紹介
 2. 光藤 昇（松山大学）……………2008SNA の日本への適用のあり方について
 3. 竹内維斗文（日本銀行調査統計局）……………SNA・産業連関表と金融仲介活動
 4. 萩野 覚（日本銀行調査統計局）……………2008SNA の資金循環統計への適用
- 予定討論者：金丸 哲（鹿児島大学），二上唯夫（日本リサーチ総合研究所）

コーディネーター：伊藤伸介 (明海大学)

座長：小林良行 (一橋大学)

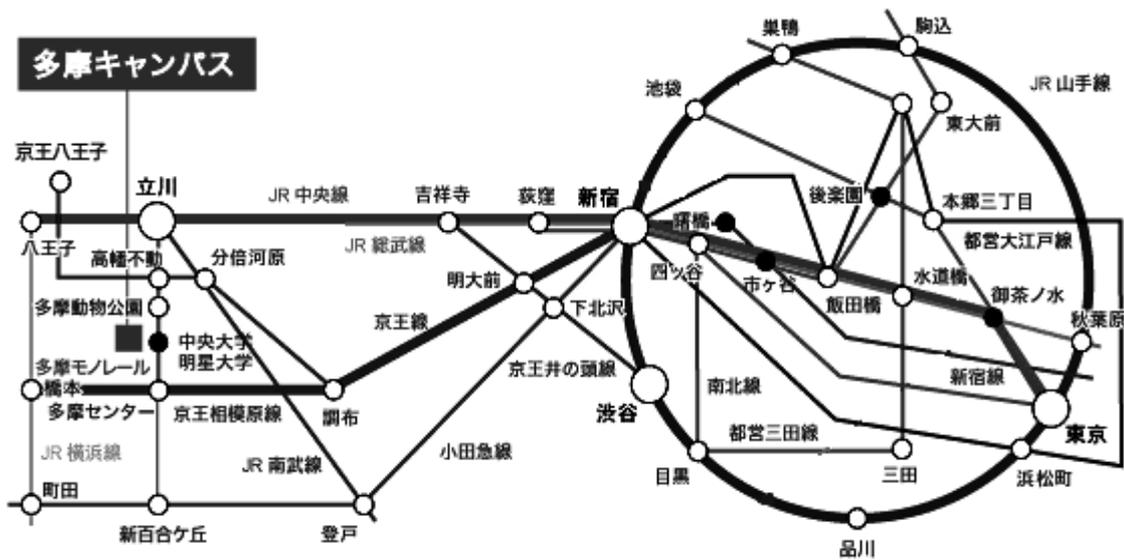
1. 村上雅俊 (関西大学) …………… ワーキングプアの日米比較—マイクロデータからの検証—
 2. 水野谷武志 (北海学園大学) …………… 正規雇用者の曜日別労働時間
—社会生活基本調査マイクロデータから—
 3. 山口幸三 (統計センター) …………… ミクロデータリンケージによる就業異動分析
 4. 伊藤伸介 (明海大学) …………… ミクロデータにおける匿名化技法の適用可能性をめぐって
- 予定討論者：出島敬久 (上智大学), 坂田幸繁 (中央大学)

17:30~19:30 懇親会 (会場：1号館 1410号会議室)

会場案内

中央大学多摩キャンパスへのアクセス

(<http://www.chuo-u.ac.jp/>)



多摩キャンパス：〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1 TEL 042-674-2210

- ① 多摩モノレール『中央大学・明星大学駅』から徒歩1分
注) モノレールへは、JR 中央線「立川駅」、京王線「高幡不動駅」、小田急線・京王線「多摩センター駅」から接続しています。
- ② 京王線『多摩動物公園駅』から徒歩10分
- ③ 小田急線・京王線『多摩センター駅』下車、バス (13 番バス停) で12分
- ④ JR 中央線『豊田駅』下車、バス (4 番バス停) で15分

9月15日(木) 午前の部

10:00~12:00 企画セッションB-2

統計調査の現代的課題2

会場：経済学部 7101 号教室

コーディネーター：浜砂敬郎（九州支部）

座長：山田 満（関東支部）

1. 山口秋義（九州国際大学）

……………2010年ロシア人口センサスの調査環境とセンサス代替方法の定着可能性

2. 西村善博（大分大学）……………フランスの newborn センサスにおける統計結果の作成について

3. 吉田 央（東京農工大学）……………農業統計調査における行政資料利用の国際的動向

予定討論者：浜砂敬郎（九州支部）

10:30~12:00 チュートリアル：セッションE（プログラム委員会・マイクロ統計研究部会企画）

政府マイクロデータの提供と利用

会場：経済学部 7102 号教室

コーディネーター：坂田幸繁（中央大学）、伊藤伸介（明海大学）

座長：小林良行（一橋大学）

1. 秋山裕美，後藤武彦，山口幸三（以上，統計センター），伊藤伸介（明海大学）

……………教育用擬似マイクロデータの作成方法と試行提供について

2. [特別報告] 小貫正子，小松史子，久住和弘（以上，厚生労働省）

……………厚生労働省で提供するオーダーメイド集計及び匿名データについて

9:30~12:00 一般報告：セッションF

自由論題

会場：経済学部 7103 号教室

座長：岩崎俊夫（立教大学）

1. 上藤一郎（静岡大学）……………ドイツ国状学と国家理性

2. 吉田 忠（関西支部）……………19世紀オランダでの統計学と経済学の融合と分離
—S.フィセリングを中心に—

3. 菊地 進（立教大学）……………リーマンショック，大震災後の中小企業経営環境の変化
—各機関の調査結果を手掛かりに—

4. 廣嶋清志（関東支部）……………日本の近年の出生率反転上昇について

12:00~13:00 昼休み

9月15日(木) 午後の部

13:00~15:30 企画セッションG（ジェンダー統計研究部会）

第3次男女共同参画基本計画と統計

会場：経済学部 7101 号教室

コーディネーター：杉橋やよい（金沢大学）

座長：松川太一郎（鹿児島大学）

1. 伊藤陽一（関東支部） ……第3次男女共同参画計画とジェンダー統計
 —東日本大震災を念頭において—
2. 齊藤ゆか（聖徳大学） ……ボランティア統計の整備状況と課題
3. 鈴木奈穂美（専修大学） ……ジェンダーアプローチからみるボランティア活動者の時間配分
4. 杉橋やよい（金沢大学） ……男女間賃金格差の分析手法の検討
 —厚生労働省研究会報告書（2010）を中心に—

予定討論者：天野晴子（日本女子大学）

13:00～15:30 企画セッションH（アジア統計部会）

アジア統計 —制度と応用分析—

会場：経済学部 7102 号教室

コーディネーター：矢野 剛（京都大学）

座長：李 復屏（龍谷大学）

1. 劉 洋（京都大学・院生）
 ……Estimation of Labor-Market Matching Functions Based on Panel Data of China
 2. 岡部純一（横浜国立大学）
 ……インドにおける地方分権化と村落統計制度：統計ニーズの成立とその評価
 3. 川副延生（名古屋商科大学） ……乳幼児死亡率のパネル分析：日本と中国の場合
 4. 張 南（広島修道大学） ……国際資金循環の統計観測体系と金融リスク指数について
- 予定討論者：井口泰秀（愛知大学）、白石麻保（北九州市立大学）、矢野 剛（京都大学）

13:00～15:30 企画セッションI

SNA と産業連関の経済分析をめぐる諸問題

会場：経済学部 7103 号教室

コーディネーター：橋本貴彦（島根大学）

座長：佐藤拓也（中央大学）

1. 橋本貴彦（島根大学） ……産業連関データを利用した生産測定とその経済理論
2. 秋保親成（中央大学） ……産業連関表による蓄積・再生産構造の分析手法について
3. 張 忠任（島根県立大学） ……商品価値量の推計可能性について
 —産業連関表の利用を中心に—
4. 泉 弘志（大阪経済大学） ……全労働生産性に関する再論
 —全要素生産性・付加価値生産性との相違点

予定討論者：東浩一郎（東京立正短期大学）

15:40 閉 会

**経済統計学会 2011 年度全国研究大会
 プログラム委員**

北海道支部 水野谷武志（北海学園大学）	東北支部 深川通寛（石巻専修大学）
関東支部 坂田幸繁（中央大学） [長]	関東支部 芳賀 寛（中央大学）
関西支部 小川雅弘（大阪経済大学）	関西支部 御園謙吉（阪南大学）
九州支部 西村善博（大分大学）	

お知らせとお願い

1. 研究大会と懇親会の出欠については、同封のはがきで8月16日(火)【必着】までにご返事願います。また理事の方は、理事会への出欠についても同様に返事願います。
2. 研究大会の参加費(報告要旨集代金を含む)は、一般会員3,000円、院生会員1,000円、非会員4,000円です。懇親会費は4,000円(院生会員2,000円)を別途いただきます。なお、計画停電などの影響により、懇親会については、止むを得ず中止、もしくは変更の場合もありますことをご承知おき下さい。
3. 報告者の方は、すでに電子メールでお知らせした要領で、「報告要旨集」の原稿の送付をお願いします。また報告要旨は、下記の学会ホームページで公開します(8月中旬以降の公開予定)。
経済統計学会ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/ses/>
4. 会場配布資料などの事前郵送を希望される方は、9月6日(火)【必着】までに、中央大学経済学部坂田研究室宛に送付ください。確認のため、送付された方は坂田: ysakata@tamacc.chuo-u.ac.jp まで別途連絡ください。
5. 報告時間は1人30分とします(討議時間は別に設けています)。会場ではPowerPointなどによるプレゼンテーションが可能です。セッション開始前に準備したPCにファイルをコピーしますので、報告者はファイルをUSBメモリーに入れ係員にお渡しください。
6. 報告会場では飲食できません。別に用意する控え室(経済学部7104号教室)をご利用願います。なお、大会期間中の昼食については、大学生協などの利用をお願いします。
7. 理事会を下記の要領で開催します。
日時: 9月13日(火) 15:00より
場所: 中央大学多摩キャンパス 1号館1410号室
8. 各種委員会・研究部会の会合は、9月13日午後～15日昼休みまでに実施をお願いします。坂田: ysakata@tamacc.chuo-u.ac.jp まで事前に連絡いただければ、時間・部屋の調整をいたします。
9. 中央大学多摩キャンパスまでのアクセス、また会場となる経済学部棟(7号館)までの経路については、中央大学ホームページ(<http://www.chuo-u.ac.jp/>)掲載のアクセスマップ、キャンパスマップをご覧ください。また宿泊については、各自で御手配ください。
10. 不測の事態により、研究大会が予定通り開催できない場合には、学会ホームページで本会の対応をお知らせしますので、随時ご確認ください。